



Let's enjoy!

ガーデニング vol.2

初めての方の
ために作りました。

キンカンを育てよう！



キンカンは常緑果樹の中でも耐寒性が強く、病害虫にも強く育てやすい柑橘です。手間がかからずたくさんの実がつくる初心者向けの果樹です。果実はビタミンCを多く含むので、美容や風邪予防に効果的。春、夏、秋と年3回咲く白花も可憐で、黄色い実は可愛らしく鑑賞するにも楽しめます。自家製のもぎたては格別の味！おいしいキンカン作り、ぜひチャレンジしてみてください！

●栽培カレンダー

作業	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
剪定												
施肥												
花期												
摘果												
収穫												

●作業のポイント

●剪定

植え付け後1~2年目は新梢の先端を1/3切り返しを中心とし、樹形が完成する3年目以降は、内側に向かい込み合う枝を間引く剪定に切り替える。

●摘果

植え付け後1~2年目に実がつくことがあるが、株を充実させるためにすべて摘果する。3年目以降は、小さな実と傷ついた実を摘果する程度でよい。

●収穫

12月下旬より熟した実を収穫していきます。

●庭に植える場合の植え付け方

※冬の北風と夏の西日を避けられる場所に植え付けます。

準備するもの ●キンカン苗木 ●ショベル ●ジョロまたは散水ホース ●腐葉土 ●牛ふん堆肥 ●庭木・果樹の肥料 ●支柱 ●ビニタイ



苗木をポットから出し、土を落として太い根の先端を切れます。



水を張った容器に半日つけます。接木のビニールがついていれば、このときに取り除きます。



直径40cm×深さ40cmの植え穴を掘り、掘り上げた土にその半分くらいの量の腐葉土を混ぜます。



腐葉土と混ぜた土を半分に分け、その一方に庭木・果樹の肥料を1kgと牛ふんを2ℓ混ぜ植え穴に戻します。



その土から腐葉土だけを混ぜた土を盛り、苗木を中心置き、根を四方に広げて接木の部分が埋まらないように残りの土をかけます。



苗のまわりに水鉢を作り、たっぷりと水を与えます。



水が引くまでしばらく待ち、土を寄せ踏み固めます。



支柱を立ててビニタイを結び、苗木を安定させます。

●鉢植えの場合の植え付け方

準備するもの ●キンカン苗木 ●スコップ ●ジョロ ●6~8号の素焼き鉢 ●鉢底ネット ●鉢底の石 ●赤玉土(小粒) ●腐葉土 ●支柱 ●ビニタイ



赤玉土7割と腐葉土3割の割合で混ぜた用土を作る。



用意した鉢に鉢底ネットを敷き、鉢底の石を鉢底から3cmくらい入れる。



用土を5cm程度入れる。苗木をポットから出し、中央に置く。(根鉢はくずさない。)



鉢の縁から2cmのところまで土を入れて十分に押さえ、苗木を安定させる。



支柱を立ててビニタイで結ぶ。



●鉢植えのメリット

- ①ベランダや室内で栽培することができる。
- ②若木のうちから実がつきやすい。
- ③質の良い実ができる。

●管理のポイント

- ①表土が乾いたら水やりをします。
- ②2年に1回3月に植え替えをします。

たっぷりと水を与え、1週間ほど明るい日陰で育て、その後、日当たりが良く、冬の北風のあたらないところへ移す。

●育てるために必要なものはグッディにおまかせください！



水はけ、水もちが良く、培養土づくりに欠かせません。

赤玉土 小粒
18L



鉢土の流出を防ぎ水はけを良くします。

鉢底の土
10L



有機質と酵母菌がたっぷり。色艶のよいしっかりとした庭木が育ちます。

酵母菌仕込み
庭木・果樹
の肥料
5kg



通気性や水はけの改善に。

腐葉土
20L